

第3章 食育推進のための基本的な方針について

第3章 食育推進のための基本的な方針について

I 食育推進の基本理念

市民一人ひとりが食に関する知識と食を選択する力を養い、健全な食生活を実践していけるよう家庭、学校、地域、企業等さまざまな分野との連携のもと、すべての年代の市民に食育を推進し、「健康都市かわさき」の実現をめざします。

II 食育推進の視点と目標

川崎市の食の現状と特徴をふまえ、国が示した食育推進基本計画の基本的な方針をもとに、川崎らしい食育の推進に取り組めます。目標の設定にあたっては、川崎市健康づくり計画「かわさき健康づくり21」の栄養・食生活と関連を持たせ、健康づくりの視点ですべての市民に食育を推進します。

(1) 朝食で元気な1日のスタート

目標 朝食を食べる人を増やす

朝食を食べない小学6年生の現状 9.1% → 0%

〈平成17年度川崎市小・中学校教育基本調査より〉

- ・まず、食べましょう
- ・1品増やしましょう
- ・見直しましょう、食事の質と量
- ・楽しく食べましょう

(2) バランスよく楽しく食べよう

目標 食育に関心を持っている人を増やす

関心があるまたはどちらかといえば関心がある 77% → 90%

食事バランスガイドを見たことがある人を増やす 24% → 60%

〈平成18年かわさき市民アンケートより〉

- ・食事づくりに参加し、家族や仲間との交流を大切にしましょう
- ・こころと体においしい食事を味わって食べましょう
- ・食事バランスガイドを活用して、食事を見直しましょう



(3) 食に関する情報発信

目標 食育リーダーを養成する

0人 → 150人

〈平成19年現在食育リーダー養成数0人〉

- ・毎日の食事の大切さを知り、望ましい食習慣を身につけ、食の安全性や伝統的な食文化についての理解を深めましょう
- ・食育の推進に関わるボランティア（食育リーダー）を増やし、広く食育を推進しましょう

川崎市食育推進計画の概要

計画期間 平成20年度～22年度（3年間）

基 本 理 念

市民一人ひとりが、食に関する知識と食を選択する力を養い、健全な食生活を実践していけるよう、家庭・学校・地域・企業等さまざまな分野との連携のもと、すべての年代の市民に食育を推進し、「健康都市かわさき」の実現をめざします。

